

前橋市元総社公民館  
公民館運営推進委員会

令和元年度第2回委員会（書面審議）

書面決議書 提出期間：令和2年3月12日（木）から3月19日（木）

提出場所：前橋市元総社公民館

## 書 面 審 議 次 第

1 令和元・2年度 前橋市元総社公民館運営推進委員会 委員名簿 . . .	1頁
---------------------------------------	----

### 2 議 事

#### (1) 令和元年度元総社公民館の事業実績について

①公民館の事業概要 . . .	2～21頁
②事業費等の状況 . . .	22頁
③公民館の利用状況 . . .	23～24頁
④各種団体活動事業 . . .	25～26頁
⑤地域寺子屋事業 . . .	27～28頁

#### (2) 令和2年度元総社公民館の運営と事業計画について

①公民館の重点施策 . . .	29～30頁
②公民館事業計画 . . .	31頁
③コミュニティデザイン . . .	32～34頁

# 令和元・2年度 前橋市元総社公民館運営推進委員会 委員名簿

任期:令和3年6月30日 (敬称略)

No.	氏名	所属団体・役職名	区分	備考
1	早乙女 俊夫	元総社小学校 校長	学校教育関係者	
2	中村 正	元総社中学校 校長		
3	金井 和夫	元総社地区民生委員児童委員協議会 会長	社会教育関係者	
4	結城 新一	元総社地区子ども会育成団体連絡協議会 会長		
5	城田 秀夫	元総社地区体育推進委員会 会長		
6	石井 宏樹	元総社公民館利用自主グループ連絡協議会 会長		
7	大関 三枝子	元総社地区ボランティア連絡会 会長		
8	奥野 美代子	元総社地区保健推進員会 会長		
9	阿部 明雄	元総社地区自治会連合会 会長	学識経験者	委員長
10	林 悦実	元総社地区生涯学習奨励員連絡協議会 会長		副委員長

# 1 子育て、親子支援

## すこやか学級

### (1) ねらい

1. 子育てに関する学習を通して、
  - ①明るく心豊かな家庭を築こうとする意欲を高める。
  - ②育児における実践力を養う。
2. 同年齢の子どもをもつ親同士の交流や講師、託児協力者との交流を通し、
  - ①子育てに対する不安や孤独感を和らげる。
  - ②それぞれが充実した日常生活を営めるよう支援する。

### (2) 概要

未就園児とその親を対象に、公民館報、チラシ、フェイスブックを通して参加者を募集。在籍者数17組。延べ参加組数63組。託児協力者は、元総社地区の保健推進員とボランティア連絡会員。

### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	組数
1	8/28(水) 10:00~11:30	<開級式> /たこさんとあそぼう! ~読み聞かせと歌あそび~	実技	たこさんのおはなし や(前橋市読み聞かせ グループ連絡協議 会長) 田子 智代	15
2	9/3(火) 10:00~11:30	子育て井戸端会議	実技	前橋市幼児教育アド バイザー 井上 昭子	10 託児有
3	9/20(金) 10:00~11:30	ほめて育てるコミュニケー ショントレーニング(ほめ トレ!)入門	講義 実技	前橋市子育て支援課 梅澤 皓平	13 託児有
4	10/2(水) 10:00~11:30	人形劇と、タオルで簡単! ぬいぐるみづくり	実技	たこさんのおはなし や(前橋市読み聞かせ グループ連絡協議 会長) 田子 智代	12
5	10/11(金) 10:00~11:30	コラージュ作品づくり ~手形・足形を思い出に残 そう~/<開級式>	実技	イラストレーター 「i-voary」代表 飯塚 裕子	13 託児有

### (4) 評価と反省

参加者同士交流しやすい内容を軸に講座を組み立てた。託児がない講座では親子で一緒に楽しめるものをとということで、読み聞かせ、親子でふれあえる歌あそび、一緒に作って遊べるタオルぬいぐるみづくり等を実施した。第2回

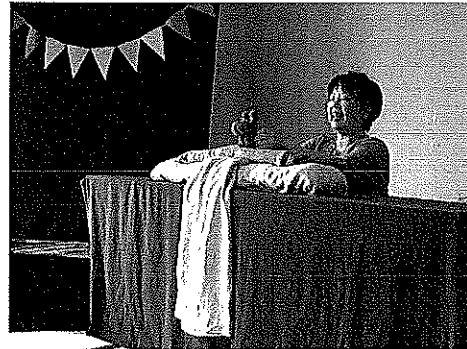
の子育て井戸端会議では、参加者同士が悩みを共有したり、解決策を提案したりして、積極的に話し合っている様子が印象的だった。第3回のほめトレでは、「いつも申込みにもれていたのが受講出来て嬉しかった」という声があり、人気だった様子が伺えた。第5回のコラージュ作品づくりは、託児の間に工作に集中できるようで、終了後のアンケートでも特に満足度が高かった。子どもと離れてリフレッシュできるほか、手形、足形を記念作品として持ち帰れる点も良いと思う。

託児については、協力者にとって負担が大きいという問題があるが、参加者からは託児回数について「今回と同じくらいが良い」が約6割、「多いほうが良い」「全ての回で託児があった方が良い」が合わせて約4割と、少なくとも今回以上の回数で希望していることが分かった。問題を念頭に置きながらも、協力者と調整して託児設定を行いたい。

また、終了後のアンケートから、講座内容は好評であったように思えるので、次年度以降も参加者同士交流しやすい内容を意識して考えたいと思う。また、受講者の意見を参考に、より充実した講座となるように努めていきたい。



親子一緒にタオルでぬいぐるみづくり



今回の人形劇は全部タオルでの演出



手形・足形をとり成長記録に



お子さんへの願いを作品と共に発表

## 親子の絆づくりプログラム“赤ちゃんが来た！”(ベビープログラム:略称BP)

### (1) ねらい

①初めての子育てをしている母親を対象に講座を開催し、交流・情報交換の

場とする。

②育児に対する不安を軽減する。

③乳児期の育児について必要な知識を学ぶ。

## (2) 概要

第一子（2～5か月児）とその母親を対象として実施した。在籍者数大人9名、子ども9名（元総社・総社・清里公民館合同開催。開催会場は清里公民館）。延べ参加者数33組。

## (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師	組数
1	6/21 (金) 10:00～12:00	新しい出会い ・お互いを知り合う ・お互いの関心事を知る ・他のママの育児から学ぶ	グループ ワーク	前橋市子育て支援課 B P ファシリテーター 佐藤 亮子 池田 亜美	8
2	6/28 (金) 10:00～12:00	赤ちゃんのいる生活と環境 ・大人だけの生活と赤ちゃんのいる生活 ・赤ちゃんの生活リズム ・赤ちゃんに必要な環境を整える ・育児から学ぶ			8
3	7/5 (金) 10:00～12:00	赤ちゃんの遊びと心の発達 ・「泣く」ことの意味 ・遊びと心の発達 ・0歳時期の心の発達の大切さを知る			9
4	7/12 (金) 10:00～12:00	親になること ・はじめから一人前の親はいない ・パートナーや周囲の人の力を借りる ・自分も赤ちゃんも家族も大切 ・育児から学ぶ			8

## (4) 評価と反省

昨年度に続き元総社・総社・清里の3館合同で開催し、各館の担当で協力して運営することが出来た。今回定員に満たなかったのが残念だったが、人数が少ない分和やかな雰囲気で行われ、参加者同士仲を深められたようだった。次回は、周知に力をいれ、定員となるよう参加者を募りたい。

## 子育て支援講座

### (1) ねらい

①子育てをする際に役立つ知識や技術の学習機会とする。

②公民館講座の託児協力者等、子育て中の親や子どもたちを支援する地域ボランティアを育成する。

③妊娠中などで子育てを目前に控える若年層の啓発に役立てる。

(2) 概要

子育て中の母親、将来の子育てに備えて知識を得たい方、子育て支援をしている、または子育て支援に関心のある方、いずれも女性を対象として開催。託児は設けませんが、子どもと一緒に参加も可能。元総社地区保健推進員会、元総社地区ボランティア連絡会に受講依頼のほか、公民館報、ホームページを通して一般参加者を募集。

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	2/28(金) 10:00~11:00	子育てママの防犯講座～子どもと自分の身を守るために～	講義 実技	防災危機管理課 防犯アドバイザー 高橋 幹夫 男女共同参画センター 川原 淳子	—

(4) 評価と反省

新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、教育委員会の方針により中止

## 東・元総社ふれあい学級

(1) ねらい

- ①家庭における子育ての方法や、子どもの成長に合わせた親と子の関わり方の学習を実施する。
- ②親子のふれあい遊びを通して、親子の絆を深める。
- ③参加者同士の交流を図り、地域における仲間づくりの場を提供する。
- ④本講座は東公民館と元総社公民館、昌賢学園群馬医療福祉大学が連携して実施し、子育て世代の地域間交流の促進と家庭での教育力をより一層高めることを目指す。

(2) 概要

東公民館、元総社公民館、昌賢学園群馬医療福祉大学の連携事業として開催。対象は、未就園児を持つ保護者とその子ども。定員は50組。公民館報、チラシ、ホームページ、フェイスブックを通して参加者を募集。

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	3/9(月) 10:00~11:30	親子でリズム遊びと絵本読み聞かせ	実技	群馬医療福祉大学 田中 輝幸	—

(4) 評価と反省

新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、教育委員会の方針により中止

## 2 青少年体験・チャレンジ活動

### 夏休み元総社少年教室

#### (1) ねらい

- ①創作体験や集団での活動を通して、自主的に考え工夫してものづくりをする力を育む。
- ②学年や学校、世代を越えた交流を通して子どもたちのコミュニケーション能力を向上させる。
- ③スポーツを楽しみながら、子どもたちの健康維持及び体力向上を図る。

#### (2) 概要

元総社地区在住の小学生を対象とし、小学校の夏休み期間に講座を開催した。  
延べ参加者数：127名

#### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	7/24 (水) 10:00~12:00	陶芸教室 ①形を作る・素焼き	実習	自主グループ 楽友会	22
2	8/7 (水) 10:00~11:30	陶芸教室 ②色付け・本焼き			19
3	8/21 (水) 10:00~11:00	陶芸教室 ③底面磨き・作品鑑賞			22
4	7/25 (木) 10:00~11:30	こどもカンフー教室	実習	自主グループ 総拳 NEXT	10
5	7/31 (水) 10:00~11:30	3B体操教室	実習	日本3B体操協会	17
6	8/22 (木) 10:00~12:00	おもしろサイエンス教室	実習	NPO教育支援協会 北関東	37

#### (4) 評価と反省

今年度は陶芸教室及びカンフー教室において、自主グループに講師をお願いし、地域の人材を活用するとともに、ねらいの一つとして掲げている世代間交流ができたと感じる。

陶芸教室は葉っぱを使って皿を作ったが、葉脈を細かく描く子、小さいサイズのお皿をたくさん作った子、2~3色を重ねる子など、非常に個性豊かな作品が並んだ。テーブルごとに講師が1人ついてくれたため、きめ細かな指導をしていただけた。

カンフー教室では、太極拳グループの講師に相談を持ちかけたところ、子どもにはゆっくりとした動作の太極拳よりも、素早い動きのカンフー体操の方が



良いとのことでカンフーの一連の動きを学習した。独特の挨拶や作法なども学び、小学生ではなかなか体験することのない学習ができたと感じる。

3B体操教室では初めて体験する子がほとんどだったと思うが、道具を使いながら軽快な音楽に合わせて体を動かすプログラムであったため、遊びの要素が多く、運動が苦手な子でも十分に楽しめる内容であった。大人向けや高齢者向けなどのプログラムもあるとのことで、今後も取り入れてみたい。

サイエンス教室は毎年大変人気がある教室で、今回は入浴剤やフィルムケースを使用して噴火や爆発を再現した。全体的に低学年の子の参加が多かった印象だが、実験中など積極的に5・6年生がリーダーシップを取り、面倒を見ていた様子が頼もしく感じられた。



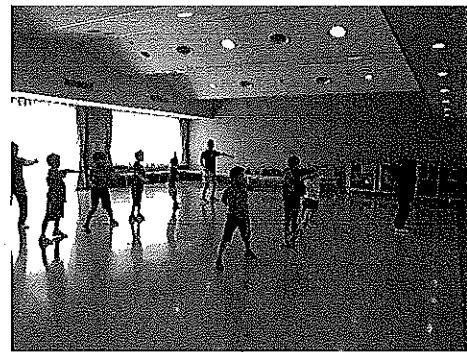
葉っぱを使って形作り(陶芸教室①)



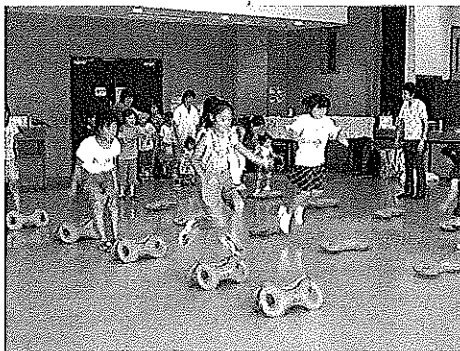
何色にしようかな?(陶芸教室②)



キレイに焼きあがりました(陶芸教室③)



素早く拳を突き出します(カンフー教室)



上手に飛び越えられるかな?(3B体操)



入浴剤で噴火を再現(おもしろサイエンス)

## プレイルーム元総社

### (1) ねらい

文化的な活動や工作を通して、

- ①子どもの豊かな心を育む。
- ②学校や学年の枠を越えた交流の場を提供し、仲間づくりを進める。
- ③親子の交流の場を提供し、絆を深める。

### (2) 概要

元総社地区ボランティア連絡会の協力のもと運営。小学1～4年生の児童または年長の幼児を対象とし、小学校や保育所へのチラシ配布と公民館報、フェイスブックを通して、各回参加者を募集。クリスマス会のみ、小学校6年生までの児童および乳幼児として、対象制限を拡張して実施している。

延べ参加者数：289名

### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	6/8(土) 10:00～11:40	スポーツチャンバラ体験	実技	群馬県スポーツ チャンバラ協会 大崎 美弥子 元総社地区ボラン ティア連絡会	34
2	7/27(土) 10:00～11:30	デコパージュでかざろう ／手袋でぬいぐるみづくり	実技	会員講師 大関三枝 子／沖津 早苗 元総社地区ボラン ティア連絡会	28
3	9/7(土) 10:00～11:40	こども電気教室 クリップモーターを つくろう！	実技	千明 暁(関東電気 保安協会) 元総社地区ボラン ティア連絡会	25
4	11/16(土) 10:00～11:45	らくがきせんべいをつくら う	実習	会員講師 大関三枝 子 元総社地区ボラン ティア連絡会	22
5	12/24(火) 13:30～15:00	クリスマス会 (人形劇)	観賞	おはなしの会 「もこもこ」 元総社地区ボラン ティア連絡会	180

### (4) 評価と反省

元総社地区ボランティア連絡会の協力により、児童対象の地区催事として長年定着している。参加児童は講座を通して、学年や学校区を超えて交流し、新

しい交友関係を築くことが出来たようだ。また、会員が講師を務めたり、子どもたちのサポーターとして一緒に講座に参加したりすることで、地元の世代間交流の場ともなっている。

第2回のデコパージュ体験や、第4回のらくがきせんべいづくりでは、子どもたちの個性が発揮され、様々な作品、おせんべいが出来上がった。

第5回のクリスマス会では、対象年齢と募集人数を拡張するほか、元総社保育所、第三福祉作業所、心身障害者デイサービスセンターからも参加者を招き、さらに自治会からの来賓も複数招いて、大々的に実施した。人形劇開催のほか、クリスマスソングを振付しながら歌ったり、サンタクロースが登場したりして、今年も賑やかに開催された。

昨年度と同じ内容で企画したものもあるが、マンネリ化も感じられるので、来年度は新しい内容も企画していきたい。

高齢化による会員の減少で、会員にとって負担が増加していたことが近年の課題であったが、今年度は複数名会員が増加し、問題が解消してきているように感じる。子どもたちも楽しかったと言って参加してくれるので、今後も地区ボランティア連絡会と協力し、講座を継続出来たらよいと思う。



全員走り出し、自由な形でスポーツチャンバラを体験しました



電気の実験に、みんな興味津々！



サンタさんからプレゼント



途中で子供たちの歓声も聞こえ、みんなで人形劇を楽しみました

## 子ども会育成 指導者・リーダー研修

### (1) ねらい

- ①地区内の育成会を対象に初級指導者講習会を実施し、各育成会の資質向上を図る。
- ②地区内の小学5・6年生を対象にリーダー研修会を開催し、学校区や学年を越えた児童の交流を図る。また、自分達で考え協力しあうことを通して、リーダーとしての資質向上を図る。

### (2) 概要

参加者：指導者講習60名、リーダー研修65名（引率含む）

### (3) 内容

月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
4/20（日） 5/26（日）	初級指導者講習会 子ども会育成会の養成	講義 実技	地区子育連 上級指導員 前橋市消防局 西消防署	60
7/27（土） ～7/28（日）	第65回リーダー研修会 野外調理・ ぐんま天文台見学他	実技	地区子育連役員	35
10/26（土） ～10/27（日）	第66回リーダー研修会 中之嶽神社参拝・ ハイキング・クラフト製作・ 自然史博物館見学他	実技	地区子育連役員	30

### (4) 評価と反省

今年も地区内の育成会役員を対象に市民サービスセンターホール及び前橋市消防局西消防署にて初級指導者講習会を行った。講師は地区内在住の上級指導員の城田氏に依頼、講師作成の資料に基づき、望ましい育成指導者としてのあり方について、元総社地区の歴史を踏まえた講義をしていただいた。参加者からは「育成会役員の意義を学ぶと共に、地域について改めて詳しく知る機会となった」との意見をいただいた。

また、子育連本部役員が中心となり、地区内の小学生5・6年生を対象にリーダー研修を開催した。

夏には、みどりの村キャンプ場を会場に1泊2日の宿泊研修を実施。本部役員やシニアリーダー指導のもと、参加児童は自分達で協力しあいながら、野外炊飯等を行った。初めて使用する会場であったが皆が一致団結して無事に終了した。

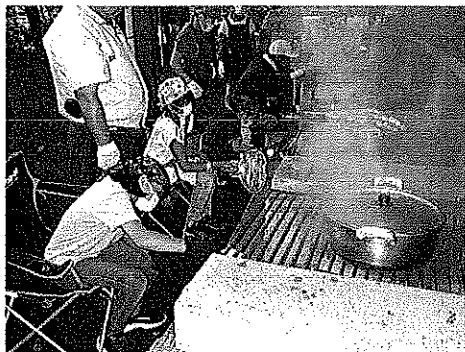
秋には、妙義青少年自然の家での宿泊研修を行った。初日から天候に恵まれ、登山やクラフト体験、バーベキュー等を実践できた。2日目は、早朝からのラジオ体操、こんにやくパークでのゼリー作り体験を実施、県立自然史博

物館も見学した。いずれのリーダー研修ともに、子どもたちからの感想文には忘れがたい思い出になったと書かれている。

また、昨年度参加してくださったシニアリーダーの方4名に、今回も夏・秋ともに参加していただくことができた。また明和学園短期大学の多大なご協力の下、現役学生のシニアリーダーに参加していただくことができた。本部役員やシニアリーダー間の連携もほぼ円滑に進行し、重大な事故・ケガ等もなく無事実施することができた。

実施中の課題について本部役員が見つけ出し、個別に対策を検討し、より安全に子どもたちを参加させ、かつ関係者に過度の負担を求めすぎない運営を工夫していた。

元総社地区リーダー研修の趣旨として、リーダーとしての資質向上のほか、学校区・学年や性別を越えた交流を介しての仲間づくりが想定されている。学校区の違う児童同士が、親しく交流する様子を見ることができた。元総社地区3小学校は同じ元総社中学校区である。来年度、再来年度の中学校進学後も、これらの体験が子どもたちの友情の糧となり、中学校生活において生かされることを期待する。



夏のリーダー研修 焚き木の火加減に苦労していました。



秋のリーダー研修 前日の雨で登山道が川のように 役員が安全を確保しました。

### 3 生涯学習奨励員活動支援

#### 自治会長・生涯学習奨励員合同視察研修

##### (1) ねらい

- ①生涯学習奨励員の資質向上を図る。
- ②自治会との連携を深め、地域の生涯学習の更なる活性化を目指す。

##### (2) 概要

生涯学習奨励員13名と自治会長13名を対象に実施。

### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	10/24 (木) 8:15~16:40	視察研修 「富岡・甘楽の 歴史と文化めぐり」	視察	地域ボランティア、 各施設関係者ほか	20

### (4) 評価と反省

視察研修は、事前会議により富岡市、甘楽町で研修を行うことに決定した。元総社地区に史跡が多くあることもあり、従来歴史に重きが置かれ、今回も資料館ほか歴史関係施設を巡った。1500年の歴史をもつ貫前神社や、昔の町並みが残る小幡地区の雄川堰や楽山園など、各所で歴史の重みを感じられた。

また、甘楽町歴史民俗資料館では、養蚕関係の資料展示があり、懐かしいという声が多く聞こえ、同じく養蚕に馴染み深かった本市とのつながりを感じることが出来た。限りある時間の中で、地元ボランティア等に協力をいただき、実りのある研修となった。それぞれの地域理解を深めたり、自治会長と生涯学習奨励員の親交を深めたりする良い機会となったと思う。



住職の解説を聞きながら、国指定重要文化財でもある貫前神社を見学



地元ボランティアの方が親切に案内してくださいました

## 生涯学習奨励員単独研修

### (1) ねらい

①研修を通して生涯学習奨励員の資質向上を図り、研修の成果を地域に還元する。

②生涯学習奨励員の連携を深め交流を図る。

③パラリンピック公式競技を学ぶことで、障害のある人との相互理解を図る。

### (2) 概要

生涯学習奨励員13名を対象に実施。

### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	12/7 (土) 13:30～15:00	ボッチャ講習	実習	群馬県ボッチャ協会 宮前 剛／植松 勲	10

### (4) 評価と反省

パラリンピックの公式種目として注目が集まっている、ボッチャについて講習を行った。手持ちのボールは投げたり、蹴ったり、転がしたり、また、重度の障害がある場合には、意思を伝えて代理人が投げたりすることもあるといい、競技には、年齢、障害の有無を問わずに誰でも参加できる。ルールもシンプルで覚えやすく、親しみやすい一方で、戦術は奥深く、何度も楽しめるスポーツであった。参加者全員未経験であったが、試合は大変盛り上がり、各自治会の行事にも取り入れたいという声が多くで、好評だった。まだ知名度は高くないが、生涯学習奨励員が普及に貢献し、各地域でも障害の垣根を超えた交流の場の一つとなると良いと思う。



白い的を狙ってボールを投げます



メジャーで距離を確認し得点を集計

### 自治会長・生涯学習奨励員合同研修(出前講座)

#### (1) ねらい

- ①研修を通して生涯学習奨励員の資質向上を図り、研修の成果を地域に還元する。
- ②自治会との連携を深め、地域の生涯学習の更なる活性化を目指す。

#### (2) 概要

生涯学習奨励員13名と自治会長13名を対象に実施。

#### (3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	1/22 (水) 18:30～19:30	「人生100年時代のシニアライフを考えよう」(出前講座)	講義	前橋市長寿包括ケア課 三澤 佳奈	20

#### (4) 評価と反省

今年から新しく追加された出前講座のメニューで、申込みが多い人気な講座のようだ。「人生100年時代」と呼ばれる中で、年齢を重ねてもいきいきと生活するために、健康寿命を延ばすことの大切さを実感できた。また、参加者は、チェックリストに従って自身の生活を振り返り、どこを改善すべきかを明確に確認できたようだ。地域の担い手が健康でいることは、地域の活性化にもつながるので、ぜひ今後の健康管理に役立てていただければと思う。

## 4 自主学習グループ活動支援

### (1) ねらい

- ①公民館を利用し活動をしている自主グループリーダー相互の学びあいと交流を図る。
- ②自主学習グループ会員の高齢化が進んでいる現状を踏まえ、人生100年時代に向けて高齢期の資産管理や年金制度について学習する。
- ③研修を通して学んだことを、地域に還元できるような体制づくりの推進を図る。

### (2) 概要

公民館利用自主グループ代表並びに会員を対象に実施。

### (3) 内容

回	月日	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	11/30 (土)	グループ連協親睦会	交流会	なし	30
2	1/30 (木)	人生100年時代「これからの暮らしとお金の話」	講義	野村証券 (株) 田中 修氏	38

### (4) 評価と反省

昨年に引き続き、500円の参加費を集め、親睦会としてお弁当を食べながら各グループの活動の紹介や意見交換などをしながら交流を行った。活動時間が違えば普段顔を合わせることもない会員同士、他グループの活動紹介について興味深く耳を傾けていた。最後は太極拳グループの会員を講師として、皆で気功体操をして締めくくった。

同内容で2年連続行っているので、参加者が固定しないよう、次回開催に向けて内容がマンネリとならないように開催について工夫していくことを今後



の課題としたい。

リーダー研修としては、グループ会員の高齢化が進んでいる現状を踏まえ、野村證券（株）のシニア投資アドバイザーを講師に迎え、「人生100年時代～これからの暮らしとお金の話」をテーマに高齢期の資産管理や年金制度について学習する機会とした。また、令和2年度の減免申請説明会と合わせて講座を行った。

参考：元総社公民館利用自主学习グループ連絡協議会行事

回	月日	内容等
1	4/11 (木)	総会
2	5/26 (日)	元総社地区のびゆくこどものつどい参加 (車椅子体験コーナー)
4	11/8 (金) ~ 11/10 (日)	第34回元総社地区文化祭 ・のぼり旗作成 ・作品展示・舞台発表・こども広場に参加
5	11/30 (土)	親睦会 (公民館ホールにて昼食会)
6	12/2 (月)	元総社公民館大掃除
7	1/12 (日)	元総社ふれあいまつり参加 (餅つき・凧づくり)
8	1/15 (水)	グループ連協だより第51号発行
9	1/30 (木)	自主グループリーダー研修会「これからの暮らしとお金の話」



お弁当を食べながらグループ活動を紹介



気功体操でリフレッシュしました

## 5 学び合い、人権、地域ふれあい

### 元総社ベテラン学習講座

#### (1) ねらい

急速に進行する高齢化を踏まえ、以下3点を目的に開催した。

①地域の高齢者の集いの場・仲間作りの場の提供

②健康に関心を持ち、喜び・生きがいを見出す機会の提供

③地域で活躍する人材の活用（学びの還元）

(2) 概要

元総社地区在住の60歳以上の男女を対象に実施。(第1回・第5回は、それ以外の一般参加者も受け入れる公開講座とした)

(3) 内容

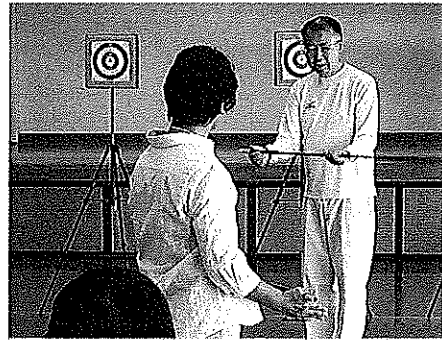
回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	8/29(木) 9:30～ 11:30	開級式(館長・担当) / 「物忘れを防ぐ方法」 グループワーク (公開講座)	講義 ・実習	老年病研究所理事長・同 付属病院長 高玉 真光 / 認知症研究センター職 員	101
2	9/13(金) 10:00～ 正午	「初めてのスマートフォン」	講義 ・実習	ドコモショップ前橋店 副店長 中島 和也	17
3	9/27(金) 9:30～ 11:30	歴史講座 「近代日本と世界の流れ」	講義	明和学園短期大学 教授 金井 尚之	14
4	10/1 (火) 9:30～ 11:30	「スポーツ吹き矢を楽しもう」	講義 ・実技	日本スポーツ吹き矢協 会前橋支部 代表 森 良弘	13
5	10/15 (火) 9:30～ 11:30	「群馬デリバリー楽団出張ライ ブ」～あの名曲をもう一度～(公 開講座) / 閉級式	講義 ・実習	藤岡行政県税事務所 山崎 隆之	94

(4) 評価と反省

昨年の参加者アンケートや公民館利用団体や来館された高齢者に、地域の特性や課題について情報収集を行い、課題解決に向けたプログラムを企画した。今年も保健講座からはじまり、スマホの使い方、歴史、体力づくり、音楽鑑賞と多種にわたり学習を行った。また、今年は「学びの地域還元」を意識し、地元グループ連協加盟団体に講師を依頼した。(第4回「スポーツ吹き矢を楽しもう」) 学んだ知識を活かし、地域社会とのコミュニケーションが図れたと思う。アンケートでは、「内容を吟味し、多岐にわたる内容の講座だったので楽しかった。」等おおむね良好な評価をいただいた。今後も、普段から機会があるごとに地域の高齢者や団体から情報収集を行い、生活に潤いや、日常に役立つ講座を企画したい。



「物忘れを防ぐ方法」/グループワーク



「スポーツ吹き矢を楽しもう」



群馬デリバリー

## 地域づくり講座 ぐんまの伝統食を楽しむ会

### (1) ねらい

- ①ぐんまの伝統食を作って食する機会を通し、その継承と地域住民の交流を図る。
- ②地域の人材を活用し、継続的なボランティア活動につなげ、地域づくりを推進する。
- ③老若男女幅広く参加者を募集し、世代間交流を図る。

### (2) 概要

元総社地区住民を対象に実施。

在籍者数：21名 延べ出席者数42名

### (3) 内容

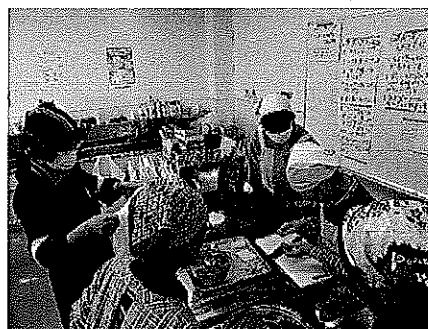
回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	1/24 (金) 9:30~12:00	小豆粥・なまりの煮つけ	体験 学習	元総社地区食生活 改善推進員 4名	23
2	1/31 (金) 9:30~12:00	かて飯・ホウレンソウの 胡麻和え	体験 学習	元総社地区食生活 改善推進員 6名	18
3	2/14 (金) 9:30~12:00	おきりこみ・ねぎぬた ・だし巻き卵	体験 学習	元総社地区食生活 改善推進員 6名	17

#### (4) 評価と反省

今年度も元総社地区食生活改善推進員の皆さんに講師を引き受けていただき、開催した。今年度のメニューについて事前に講師と調整を図り、講師主導の下で学習する内容を決めた。講座当日は、講師側で材料や調味料を用意し、下ごしらえなども行い限られた時間の中で十分な学習ができるように工夫をしていただいた。参加者へのアンケート結果では、3回目に学習したおきりこみの塩分測定についての意見が多くあり、普段食している料理をきちんと調味料を量り、作るにより日頃の食塩摂取量についても考える良い機会となったと思う。参加人数が少なく感じられたので、次回は、周知に力を入れたい。



旬の食材を使い具沢山のおきりこみ



具材の切り方など調理の技術面も学ぶ

### 児童生徒の人権教育に係る作品（標語や作文、ポスター等）の活用

#### (1) ねらい

地区内小中学校の生徒・児童が作成した人権教育に係る作品を、地区内に周知・提供することにより、地区内人権意識の向上と啓発を図る。

#### (2) 概要

市教育委員会から各学校への協力依頼に基づき、公民館からも地区内の小・中学校へ作品の提供依頼を行い、1月10日（金）から2月28日（金）まで館内の廊下で人権作文や標語等の展示を実施する。

#### (3) 内容

##### 【展示作品】

元総社中学校：人権標語 人権作文

元総社小学校：人権学習の取り組みまとめ（作文・標語）

元総社南小学校：人権標語

元総社北小学校：人権標語

#### (4) 元総社地区いじめをなくすスローガン代表者作品の展示

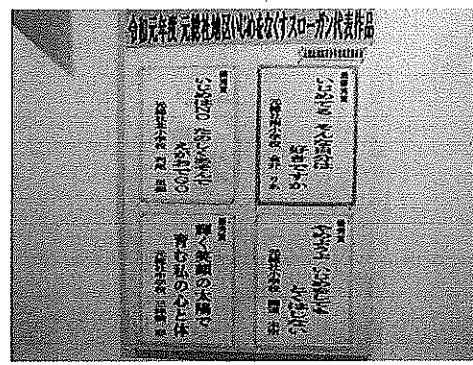
児童生徒の人権教育に係る作品活用の展示終了後、元総社地区青少年健全育成推進委員会と協力し、4小中学校のいじめをなくすスローガンの代表作品を

11月下旬から3月下旬まで館内の廊下に展示する。

(5) 評価と反省

公民館利用者に地区小中学校児童生徒が普段感じている人権について広く知っていただく良い機会となった。また、公民館報でのPRや、1月11日に開催された地区行事「元総社ふれあいまつり」期間中も展示を継続、地域住民への啓発を行った。また、今年度も元総社地区青少年健全育成推進委員会と協力し、元総社地区いじめをなくすスローガンも併せて展示している。

今後も地区内4小中学校や地域団体と連携して、児童・生徒の作品を展示し、人権啓発活動を継続していきたい。



児童生徒の人権教育作品（標語・作文等）の活用

## 6 文化祭

(1) ねらい

地域住民の学習、文化活動、ならびに伝統芸能の継承活動等の成果発表を通して、地域の芸術文化の振興と向上を図り、併せて地域住民の連帯感を深めることを目的とする。

(2) 概要

事業名：第34回元総社地区文化祭

周知方法：公民館報、戸別配布チラシ等で周知

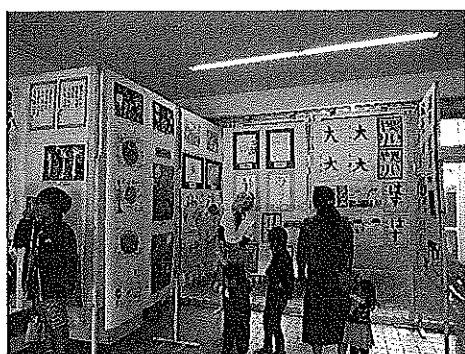
(3) 内容

月日・時間	部門	学習主題・内容	人数
11/8 (金) 13:00~16:00	作品展示	俳句・陶芸・水彩画・切り絵・水墨画・編み物・絵手紙・書道・パソコン・一般作品・地域づくり・各町広報誌・保育所・幼稚園・小中学校・作業所他(場所:第1・第2会議室、視聴覚室、廊下壁面、玄関・ホール前ロビー)	3,671 延べ参加者数
11/9 (土) 9:00~16:00			
11/10 (日) 9:00~15:00			

11/9 (土) 10:30~12:00	模擬店ほか	【模擬店・健康教室】ヨーヨー・綿菓子・ポップコーン・清涼飲料水・フランクフルト・チョコバナナ・焼きまんじゅう・焼きそば・健康教室・リサイクルブック配布 (会場：屋外)
11/9 (土) 10:30~正午	【子ども広場】 体験学習	【体験学習】子ども囲碁・勾玉づくり (会場：アトリエ/屋外)
11/9 (土) 10:00~14:00		動くおもちゃ工作 (会場：屋外)
11/9 (土) 9:00~15:20	イベント  伝統芸能	【ホールイベント】ウクレレコンサート・混声合唱・人形劇・ミュージカルショー  「大友百万遍」
11/10 (日) 8:45~9:00	式典	【舞台発表 (伝統芸能含む)】吹奏楽・歌謡・大正琴・合唱・詩吟・民謡踊り・フォークダンス・だんべえ踊り・フラダンス・太極拳演武・ハーモニカ・リコーダー演奏他 (伝統芸能「上宿獅子舞」・「総社神社太々神楽」実演)  (会場：式典・抽選会共にホール)
11/10 (日) 9:10~15:10	舞台発表・ 伝統芸能	
11/10 (日) 15:40~16:10	抽選会	

#### (4) 評価と反省

本年度も天候に恵まれ、各団体の積極的な協力態勢で参加者は延べ3,671人になり大盛況であった。(昨年より391人増加) 2日目の子ども広場では、子どもから大人まで家族みんなで楽しめるようウクレレコンサート・人形劇・ミュージカルショーを企画した。また、今回初めて図書館と連携しリサイクルブックの配布と動くおもちゃ工作を実施した。来年度は、更に子ども広場のホールイベントを充実させ、3世代交流に繋げていきたい。また、2日目、3日目とも関係者に駐車券を発行し、各用途、団体別に駐車場の管理を行った結果、スムーズに交通誘導ができた。今後も駐車券で駐車場管理をしたい。



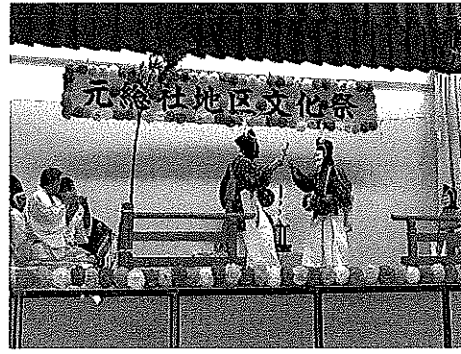
展示作品 (小学校作品)



舞台発表



子ども広場寸劇（わたげの会）



伝統芸能（総社神社太々神楽）

## 7 情報提供事業

### (1) 「かんぼう元総社」の発行

①公民館の主催事業、各種団体の事業のお知らせや事後報告、市民サービスセンター業務を掲載し、毎月15日に発行している。平成25年10月号以降、サイズをA3版裏表半折で作成している。

②毎戸配布部数は約8,900部、年間配布部数約106,800部。発行日に合わせ、インターネット閲覧できる電子版の館報も作成し、市役所ホームページ経由で閲覧を可能としている。

③紙面拡大後の、地域団体やサークルによる記事掲載依頼も多く受けている。これまでの形式を引き継ぎ、囲み枠を外すことで紙面に開放感を与え、記事スペースの拡大を図っている。掲載情報が多いが、見出しを大きくし、目立たせることで、記事内容が分かりやすいように配慮している。

### (2) ホームページ・フェイスブックを活用した情報提供の充実

インターネット経由の情報発信は、行事等速報を迅速・広範に提供できるフェイスブックの活用を引き続き推進した。フェイスブックはスマートフォン経由の参照者も多く、対象となりうる個々人に広くアピールする効果がある。広報担当者以外の職員もその機能を活かし、担当事業の広報について活用するよう心掛けている。

## 令和元年度事業費等の状況（決算見込み）

### 1 備品整備・補修工事費

公用車車検	146,182円
合計	146,182円

### 2 講座学級等の事業費（講師謝礼等）

地域づくり講座	18,000円
プレイルーム元総社	42,800円
少年教室	29,600円
ベテラン学習講座	10,000円
情報提供事業	0円
子育て・親子支援講座	48,000円
自主学習グループリーダー研修	0円
文化祭開催事業（※実行委員会助成）	110,000円
生涯学習奨励員研修	7,000円
公民館運営推進委員会等	10,500円
合計	275,900円
※その他、消耗品等	219,140円

### 3 公民館運営費

消耗品費等	165,847円
補修費（施設修繕：下記参照）	258,508円※
社会参加費	49,500円
通信運搬費	2,620円
合計	476,475円

※修繕、補修費については生涯学習課予算。 258,508円

※施設修繕：（駐車場マンホール舗装修繕 48,600円、網戸修繕 3,240円、第2和室畳表替え修繕 87,048円、エアコン蓄熱タンクフロートスイッチ修繕 59,400円、ホールダウンライトランプ修繕 60,220円）



## 公民館の利用状況

### 1 利用件数及び利用人数 (平成27～令和1年度、1年度は2月実績まで)

年度	一般利用 (有料)		一般利用 (免除)		主催事業		合 計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
27	516	7,965	1,627	26,644	187	8,190	2,330	42,799
28	544	7,836	1,574	28,579	145	9,242	2,263	45,657
29	626	8,429	1,780	31,495	158	8,670	2,564	48,594
30	697	8,908	1,889	31,725	153	8,302	2,739	48,935
1	627	8,563	1,744	29,247	154	10,320	2,525	48,130

### 2 令和1年度：月別利用回数及び利用人員 (2月まで)

月	利用件数及び利用者数							
	有 料		免 除		主催事業		計	
	件数	参加人員	件数	参加人員	件数	参加人員	件数	参加人員
4月	57	696	143	2,301	2	110	202	3,107
5月	54	800	149	2,642	36	3,200	239	6,642
6月	57	804	176	2,854	2	85	235	3,743
7月	58	735	161	2,460	4	90	223	3,285
8月	56	648	116	2,443	6	271	178	3,362
9月	55	713	180	3,047	9	149	244	3,909
10月	57	1,116	176	2,763	6	87	239	3,966
11月	57	710	153	2,308	45	3,723	255	6,741
12月	61	907	150	2,714	3	272	214	3,893
1月	55	665	145	2,530	40	2,303	240	5,498
2月	60	769	195	3,185	1	30	256	3,984
3月	—	—	—	—	—	—	—	—
計	627	8,563	1,744	29,247	154	10,320	2,525	48,130

3 団体種別利用 (平成28~令和1年度)

(1年度は2月まで)

団体	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和1年度	
	件数	利用人員	件数	利用人数	件数	利用人数	件数	利用人数
公共団体	181	4,925	402	6,798	495	9,599	509	9,122
青少年団体	94	1,921	107	2,224	80	1,045	73	1,085
女性団体	38	748	39	929	30	714	17	402
成人団体	1,740	27,411	1,842	29,733	1,962	28,970	1,743	26,474
高齢者団体	20	468	4	130	10	239	16	608
主催事業	145	9,242	158	8,670	153	8,302	154	10,320
企業その他	45	942	12	110	9	66	13	119
合計	2,263	45,657	2,564	48,594	2,739	48,935	2,525	48,130

4 部屋別利用

部屋名	平成30年度			令和1年度2月まで		
	件数	利用人員	利用料金	件数	利用人員	利用料金
ホール	637	17,301	1,182,810	573	17,487	1,067,840
和室(1・2)	575	7,753	99,990	621	8,089	113,890
会議室(1・2・3)	818	11,855	307,130	726	11,814	282,210
視聴覚室	318	5,821	147,640	336	6,342	157,540
料理実習室	59	1,007	18,050	37	971	10,100
アトリエ	332	5,198	152,710	232	3,427	105,930
合計	2,739	48,935	1,908,330	2,525	48,130	1,737,510
(有料団体計)	(697)	(8,908)	(391,690)	(627)	(8,563)	(334,570)

※ 30年度・1年度の有料団体計は、部屋利用全体の内数

5 陶芸窯実費徴収金額 (1年度は2月まで)

	30年度	1年度
件数	21	12
金額	37,840	22,580

## 各種団体活動事業

回	月日	事業内容等	参加対象	人数	会場
各実行委員会	5/26 (日)	のびゆくこどものつどい・ふれあいの広場	地区住民	3,000	元総社公民館
	10/6 (日)	市民運動会	地区住民	2,700	元総社小学校
	11/8 (金)～ 11/10 (日)	文化祭	地区住民	3,671	元総社公民館
	1/12 (日)	元総社ふれあいまつり	地区住民	2,000	元総社公民館
体育推進委員会	5/19 (日)	グラウンドゴルフ大会	地区住民	164	元総社北小学校
	6/16 (日)	ミニバレーボール大会	地区住民	67	元総社中学校
	7/28 (日)	スローピッチソフトボール大会 (中止)	地区住民	—	元総社北小学校
	8/18 (日)	西部地区女子バレーボール大会	元総社・総社・清里・東地区代表	60	東中学校
	9/8 (日)	ソフトドッジボール大会	地区住民	109	元総社中学校
	11/17 (日)	スマイルボウリング大会	地区住民	152	元総社北小学校
	2/16 (日)	ディスコン大会	地区住民	96	元総社中学校
子育連	7/27 (土)～ 7/28 (日)	第65回リーダー研修	地区小学生5・6年	35	みどりの村キャンプ場
	10/26 (土)～ 10/27 (日)	第66回リーダー研修	地区小学生5・6年	30	妙義青少年自然の家
	12/8 (日)	元総社地区上毛かるた大会	地区小学生	141	元総社小学校体育館
老人クラブ連合会	7/18 (木)	老連グラウンドゴルフ大会	地区老連会員	109	大友町さくら公園
	8/6 (火)	老連スマイルボウリング、輪投げ大会	地区老連会員	123	元総社公民館

青健	8/31 (土)	前橋の子どもを明るく育てる活動 元総社地区活動	地区住民	81	元総社公民館
地域づくり協議会	7/5 (日)	三世代スマイルボウリング大会	地区住民	137	元総社小学校
	10/27 (日)	歴史・文化ウォーク	地区住民	39	鳥羽町内
	11/24 (日)	元総社地区防災訓練	地区住民	180	元総社小学校
	2/24 (月・振替休日)	元総社郷土かるた大会	地区住民	80	元総社公民館



事業説明

前橋市教育委員会では、平成28年度より中学生の学習支援を行う「地域寺子屋事業」を実施しています。この事業は、地域の公民館等で生徒主体の学習活動を支援することで、生徒が自分の学力を伸ばすとともに、社会性や人間性を育めるよう、家庭や学校と連携しながら地域で子供を育てることを目的として実施するものです。

令和元年度 実施中学校 (17会場)

第一中学校 〈会場〉一中地域活動室	みずき中学校 〈会場〉三俣町投票所
第三中学校 〈会場〉総合教育プラザ	第五中学校 〈会場〉五中地域活動室
春日中学校・広瀬中学校 〈会場〉上川淵公民館	第六中学校 〈会場〉総社公民館
桂萱中学校 〈会場〉桂萱公民館	第七中学校 〈会場〉七中地域活動室
芳賀中学校 〈会場〉芳賀公民館	元総社中学校 〈会場〉元総社公民館
東中学校・箱田中学校 〈会場〉旧東公民館	木瀬中学校 〈会場〉永明公民館
荒砥中学校 〈会場〉城南公民館	大胡中学校 〈会場〉大胡支所
宮城中学校 〈会場〉宮城公民館	粕川中学校 〈会場〉粕川公民館
富士見中学校 〈会場〉富士見公民館	

- 授業日の週2回17時～20時の間※、学校帰りに参加することができます。参加する生徒は、実施時間内であれば、希望の時間帯に学習することができます。 ※季節や学校行事等の都合で変更することがあります。
- 実施会場に指導者と地域サポーター・大学生ボランティアを配置し、中学生の自主学習を支援しています。生徒は自分の課題に応じて、自主学習に取り組みます。



令和元年度 地域寺子屋 (元総社公民館)

1 学期地域寺子屋

5月	計					
実施日	5/16	5/20	5/23	5/27	5/30	5回
参加人数	21	24	13	12	23	93

6月	計							
6/3	6/6	6/10	6/13	6/17	6/20	6/24	6/27	8回
21	21	18	19	20	10	10	12	131

7月	計			
7/1	7/4	7/8	7/11	4回
11	15	13	16	55

1 学期

延べ人数 開催回数 1回あたりの参加者数  
279 17 16.4

2 学期地域寺子屋

9月	計							
実施日	9/2	9/5	9/9	9/12	9/19	9/26	9/30	7回
参加人数	8	7	6	11	7	16	23	78

10月	計						
10/3	10/7	10/10	10/17	10/21	10/24	10/31	7回
10	17	16	14	12	12	10	91

11月	計							
実施日	11/7	11/11	11/14	11/18	11/21	11/25	11/28	7回
参加人数	14	12	11	13	9	10	11	80

12月	計				
12/2	12/5	12/9	12/12	12/16	5回
11	13	13	14	12	63

2 学期

延べ人数 開催回数 1回あたりの参加者数  
312 26 12

3 学期地域寺子屋

1月	計					
実施日	1/9	1/16	1/20	1/23	1/30	5回
参加人数	13	13	9	13	10	58

2月	計						
2/3	2/6	2/10	2/13	2/17	2/20	2/27	7回
10	12	13	12	14	13	11	85

3 学期 (1・2月のみ)

延べ人数 開催回数 1回あたりの参加者数  
143 12 11.9

令和元年度 (5月～2月)

実施回数 55 回  
参加のべ人数 734 人 1回あたり平均 13.3 人

# 令和2年度元総社公民館の重点施策

元総社公民館

## 1 目的

公民館は、地域を基盤とした社会教育施設であることをふまえ、本公民館においても、地域性を反映した公民館運営を進めていく。また、地域住民が学習を通じて互いに連携し、地域に対する理解を深め、学んだ成果を地域で発揮していくことにより地域づくりが進められるよう務める。

## 2 本年度の重点施策

今年度の元総社公民館における重点的な施策は以下のとおり。

### (1) 子育て・親子支援

本地区は、アパート・寮・公務員宿舎などが多く、比較的他市からの転勤者が多い地区であり、潜在的に子育てに困っている保護者が多いことから、家庭教育に関する多彩な事業を実施する。また、地区内住民を対象とした子育て支援講座を開催し、新たな人材の育成に努め、託児ボランティア活動の次世代の担い手に繋がる掘り起こしを継続的に行うなど、子育て環境の充実を図る。

- ①「元総社すこやか学級」や「ベビープログラム」、「子育て支援講座」などの主催事業を開催する。
- ②元総社地区ボランティア連絡会と保健推進委員会との共催事業である子育てサロン「かえるっ子」を支援する。
- ③公民館で活動している子育て団体の育成、支援を行う。

### (2) 青少年体験・チャレンジ活動

青少年関係団体等と連携した様々な事業の支援や少年教室などの主催事業を実施し、青少年の野外集団活動・創作活動・地域行事などへの参加を促進し、少年期の健全なる心身の発達を図る。

- ①小学校高学年生を対象とする子育て連主催のリーダー研修を支援する。
- ②「のびゆくこどものつどい」や「元総社ふれあいまつり」などのイベントを通じて、地域の子どもたちの社会参加と世代間の交流を促進する。
- ③少年教室を実施し、子どもの情操や社会性を培い地域に対する愛着を深める。
- ④ボランティア連絡会と公民館の共催事業で、幼少期から少年期にかけて児童を対象とした「プレイルーム元総社」を実施し、世代や学校区を越えた交流を図り、子どもの豊かな心を育む。

### (3) 生涯学習奨励員活動支援

生涯学習奨励員の活動支援及び推進のため、また、自治会長との連携をより良いものにするため各種の研修会を実施する。

#### ① 視察研修

奨励員と自治会長の合同視察研修として実施。近隣地域の文化・歴史について視察し、自治会での生涯学習活動の更なる活性化を目指す。

#### ② 奨励員単独研修

奨励員の資質向上を図り、研修成果を地域に還元する。

#### ③ 出前講座を活用した研修

奨励員と自治会長の合同研修に市の出前講座を活用し、市の事業や取り組みについての理解を深める。

### (4) 自主学習グループ活動支援

自主学習グループ会員相互の親睦を深める事業を実施するとともに、各グループの学習成果を地域に還元する取り組みを支援する。

### (5) 学び合い、人権、地域ふれあい

住民同志の交流や支えあい、歴史や伝統文化の継承など多面的に講座を開催し、住民の主体的な地域づくりの取り組みを支援する。

#### ① 地域を学ぶ歴史講座

国府を中心とする遺跡など、元総社の大切な歴史資源について学ぶ講座を設け、地域に対する愛着を醸成することを目的とする。

#### ② 伝統文化の継承

伝統・文化の継承の場を創出し、世代間交流も含めた地域内での文化継承を推進する。

#### ③ ベテラン学習講座

健康づくりや豊かなライフスタイル、また元総社地区の大切な歴史資源について学ぶ講座を実施し、地域住民として郷土を愛し心豊かな生活を営むための知識を得る。

#### ④ 人権教育

地区内小中学校の生徒・児童が作成した人権教育に係る作品を広く周知・提供することにより、人権意識の向上と啓発を図る。

#### ⑤ 文化祭

公民館自主グループの日頃の学習成果を発表する場として地区文化祭を開催する。併せて地域の各種団体が出し物・模擬店の出店を行い、地域の一大イベントとして地域住民の交流や活性化を図る。また、子どもたちを対象にした「子ども広場」や、「総社神社太々神楽」「上宿町獅子舞」「大友町百万遍」などの郷土芸能の発表コーナーを設け、幅広い年齢層が郷土の歴史に触れ、郷土に愛着を持ち、主体的に地域づくりに参加する姿勢を醸成する。



## 令和2年度元総社公民館事業計画

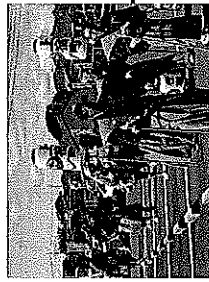
### 1 実施予定事業の概要

単位：円

事業名	予定内容	予算要求額
子育て、親子支援 (元総社すこやか学級)	未就園児をもつ保護者の学習及び子育てボランティアの育成	143,000
青少年体験・チャレンジ活動 (元総社少年教室)	世代間の交流を通じた少年の育成	48,000
青少年体験・チャレンジ活動 (プレイルーム元総社)	幼児や低学年の小学生を対象とした講座の実施	61,000
生涯学習奨励員活動支援 (生涯学習奨励員研修)	奨励員と自治会長との合同研修	20,000
自主学習グループ活動支援 (自主学習グループリーダー研修)	公民館利用団体を対象とした研修会	13,000
学び合い、人権、地域ふれあい (ベテラン学習講座) (地域づくり講座)	高齢者の生きがいづくり支援事業 地域人材を活用した講座の実施	91,000
文化祭	学習成果の発表を通じた、地域文化の振興と向上	110,000
情報提供事業	「かんぽう元総社」発行。ホームページやフェイスブックによる情報発信	180,000
公民館運営推進委員会	公民館における各種事業の企画及び実施についての調査審議	27,600
合 計		693,600

# 地域資源を生かした コミュニティデザイン (出会い・発見編)

## 元総社公民館



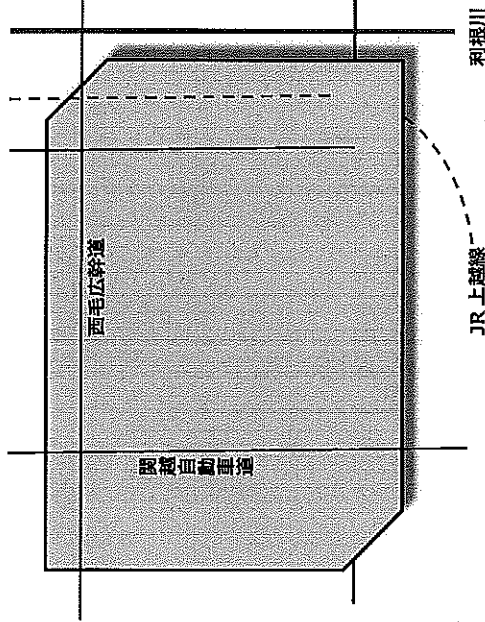
### 文化遺産・民俗芸能

- 国府関係の発掘物
- 総社神社
- 瀬海城跡
- 総社神社水々神楽
- 元総社町上宿町獅子舞
- 大友町百万通



元総社地区は、国府関係の発掘物や総社神社などの豊かな史跡に恵まれ、それに伴う民俗芸能などもしっかり残っている豊かな地区です。また、西毛広域幹線道路の開通等による交通網の充実、また区画整理事業の進展や公共施設・教育機関の充実などにより都市機能の整備が総合的に進んでいる地区です。

## 元総社地区



JR上越線 利根川

### 教育機関

- 元総社中学校・元総社小学校
- 元総社南小学校・元総社北小学校
- 元総社保育園・元総社幼稚園
- 群馬社会福祉専門学校



### 公共施設

- 前橋警察署・市町村会館・大友児童館・大友老人福祉センター・シルバー人材センター・ジョブセンターターミネーション・大渡トレーニングセンター・大渡体育館・群馬県総合交通センター



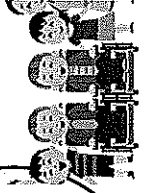
### 交通機関

- 国道17号 (高前ハイパス)
- 西毛広幹道・開越自動車道
- JR新前橋駅



### 医療・介護機関

- 老年病研究所病院・包括支援センター
- 西部・介護老人保健施設おらみ など



### 報道機関

- NHK 前橋放送局
- 上毛新聞社



### 元総社地区の概要

世帯数	8,530世帯
人口	17,017人
面積	6.44km <sup>2</sup>
(令和2年2月29日現在)	

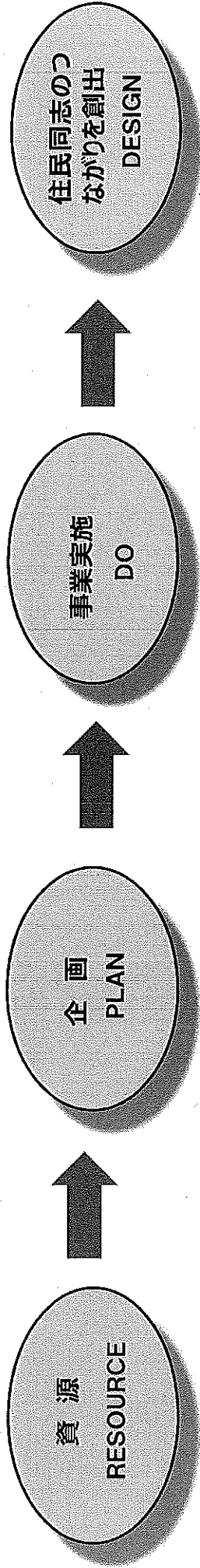
### 元総社地区の自治会

- ①元総社町第一②元総社町第二③元総社町第三④元総社町第四⑤大友町⑥大連町⑦石倉町上石倉⑧石倉町中部⑨下石倉町⑩元総社町10区⑪黒羽町東部⑫黒羽町西部⑬岡屋町

# 地域資源を生かしたコミュニティデザイン (願い・思い編)

この願い・思い編では、住民みなさんの意志や要望を見つめなおして、出会い・発見編で示した地域資源を、どう生かしていったら住民のみみなさんが豊かに暮らしているのかをテーマに、事業を企画し、実施していくプロセスを示したものです。

## 元総社公民館



- 教育機関
- 交通機関
- 医療・介護機関
- 公共施設
- 文化遺産・民族芸能
- その他

(出会い・発見編で示したものの)

- 1 住民の要望をとらえる。
- 2 地域の課題をとらえる。
- 3 住民の意志や要望に沿ったテーマや課題解決に向けたテーマを考える。
- 4 テーマに基づき、地域資源を取り入れた事業の企画をする。

豊かな地域づくりに向けた事業の企画

- 子育て、親子支援
- 青少年体験・チャレンジ活動
- 生涯学習奨励員活動支援
- 自主学習グループ活動支援
- 学び合い、人権、地域ふれあい

公民館は、住民の意志や要望をとらえてなるべく多くの地域資源を取り入れながら講座やイベントを実施していくもので、そして、多くの住民が講座に参加し、交流することにより、住民の輪が広がり、それが様々な地域づくりの活動の広がりにつながります。公民館の事業は、こうした活動のきっかけづくりなることを目的に実施しているものです。

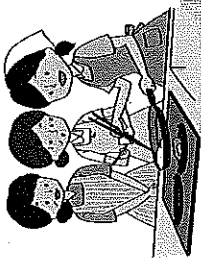
# 地域資源を生かした

## コミュニティデザイン（仕掛ける・つなぐ編）

### 元総社公民館

この仕掛ける・つなぐ編では、願い、思い編で提示した考え方で平成31年度の元総社公民館の重点施策をデザインしました。その全体の目的は下記のとおりです。

目的＝公民館は、地域を基盤とした社会教育施設であることをふまえ、本公民館においても地域性を反映した公民館運営を進めていく。また、地域住民が学習を通じて互いに連携し、地域に対する理解を深め、学んだ成果を地域で発揮していくことにより地域づくりが進められるよう努める。



#### 学び合い、人権、地域ふれあい

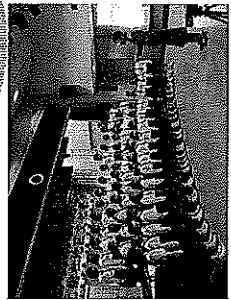
住民同士の交流や支え合い、歴史や伝統文化の継承など、多面的に講座を開催し、住民の主体的な地域づくりの取り組みを支援する。

- ・地域を学ぶ歴史講座
- ・伝統文化の継承（食文化）
- ・ペナラン学習講座
- ・人権教育に係る作品展示

#### 総合文化の祭典・文化祭

公民館の自主学習グループの日頃の学習成果の発表の場である地区文化祭を開催する。併せて地域の各種団体が様々な出し物・出店を文化祭の中で実施し、地域の一大イベントとして、住民の交流や活性化を図る。

- ・郷土芸能発表グループ
- ・舞台発表、作品展示
- ・子ども団体コーナー
- ・出店、模擬店コーナー
- その他



- ・歴史の豊かな元総社
- ・子育て環境の豊かな元総社
- ・生涯学習活動の豊かな元総社

#### 子育て、親子支援

本地区は他市からの転入者が多く、潜在的に子育てに困っている保護者が多いことから、家庭教育に関する事業を実施し、子育て環境の充実を図る

- ・元総社すこやか学校
- ・ベビーブローチング
- ・子育てサロン「かえるっ子」
- ・子育て団体の育成・支援
- ・子育て支援講座



#### 青少年体験・チャレンジ活動

青少年関係団体と連携した様々な事業の支援や少年教室などの主催事業を実施し、青少年の野外活動、創作活動、地域行事などへの参加を促進し、少年期の健全なる心身の発達を図る。

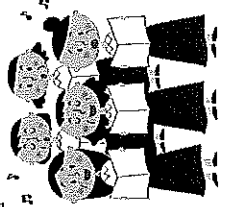
- ・子育て主催のリーダー研修
- ・「のびのびく」や「ふれあいまつり」
- ・少年教室
- ・アスレールーム元総社



#### 自主学習グループ活動支援

自主学習グループ全員相互の親睦を深めるとともに、各グループの学習成果を地域に還元する取り組みを支援する。

- ・自主学習グループ相互の交流
- ・公民館主催講座への講師派遣



#### 生涯学習奨励員活動支援

生涯学習奨励員の活動支援・推進のため、また、自治会長との連携をよりよいものにするため、各種の研修会や講座を実施する。

- ・視察研修
- ・奨励員単独研修
- ・出前講座を利用した研修

